

次期会計システム等更改業務
評価手順書(加算方式)

令和6年3月
国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所

本書は、「次期会計システム等更改業務」に関する評価手順を取りまとめたものである。落札方式、評価の手続き及び提案の配点基準を以下に記す。

1. 落札方式及び得点配分

1-1 落札方式

応募者からの提出資料及びプレゼンテーションを踏まえ、次の要件をともに満たしている者のうち、「1-2 総合評価点の計算」によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。

- ① 応札価格が予定価格の範囲内であること。
- ② 別紙1「機能要件一覧」に記載される機能のうち必須とされた項目(重要度「高」)を全て満たしていること。また、必須とされていない項目(重要度「中」)に関しても、提案内容については評価の対象になり、実施できる旨応募者回答欄に記載した機能については、期限内に履行することとなるので留意すること。

1-2 総合評価点の計算

$\text{総合評価点} = \text{技術点} + \text{価格点}$
--

$$\text{技術点} = \text{基礎点} + \text{加点}$$

$$\text{価格点} = \text{価格点の配分} \times (1 - \text{入札価格} \div \text{予定価格})$$

1-3 得点配分

技術点	225 点
価格点	75 点

2. 評価項目の加点方法

2-1 評価項目得点構成

評価項目の得点は基礎点と加点の二種類に分かれており、その合計にて各提案者の得点が決まる。(評価項目ごとの基礎点、加点の得点配分は別紙2「次期会計システム等更改業務の評価基準及び採点表」を参照)

2-2 基礎点評価

基礎点は、仕様書の別紙1における中分類の重要度「高」の機能を有する事項(大分類)に設定されている。評価の際には中分類の重要度「高」の要件がすべて充足している場合は、評価基準(大分類)の配点がなされるが、「高」の要件が充足していない機能が一つでもあれば、

その応募者は不合格となる。提案者は、提案書にて基礎点の対象となる要件を全て充足することを、別紙1「機能要件一覧」の応募者回答欄に示さなければならない。

2-3 加点評価

加点は、提出された提案書の加点を評価する際の観点に沿って評価を行う。

3. 評価の手続き

3-1 技術評価

応募者からの提出資料及びプレゼンテーションを受けて、複数の評価者が評価を行うため、各評価者の評価結果(点数)を合計し、それを平均して技術点を算出する。評価基準については、別紙2「財務会計・ワークフローシステムに係る開発業務技術提案書等の評価基準及び採点表」を参照すること。

3-2 総合評価

以下を合計し、総合評価点を算出する。

- ① 2「評価項目の加点方法」により与えられる技術点
- ② 1-2「総合評価点の計算」に記した式により算出した価格点
- ③ 技術点と評価点の算出において、小数点以下の端数が生じた場合は切り捨てるものとする。

4. 提出資料、提出期限、プレゼンテーション

4-1 提出資料

応募者は以下の内容が記載された技術提案書 15 部を提出するものとする。

提出資料は日本語で作成し、以下の項目を明確に記載すること。

ア 業務提案(A4版 Power Point で 20枚以内を目標)

- 応募者の会社概要、財務会計システム等の受注実績
- システム構成(ハードウェア含む)及び基本機能の概要
- 受託業務のプロジェクト体制図、業務機密や情報漏洩対策
- システム構築・導入に係るスケジュール
- 情報セキュリティ対策及び安全管理体制、障害発生時の対応
- ソフトウェア、ハードウェアの保守サポート機能
- 人事給与システム、購買システム等で、委託業務の一部を再委託する場合は、再委託先の会社概要、システム概要
- プライバシーマーク制度又は情報セキュリティマネジメントシステム適合性評価制度(ISMS)

- などによる情報セキュリティに関する資格(ISO27001 認証等)を証する資料
- 導入1年後以降(令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日)の想定保守費用
- その他、独自にアピールしたい事項
- イ 別紙1(機能要件一覧)の「応募者回答」欄記載
- ウ 女性の活躍、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する取組(様式1)
- ◆提出期限:令和6年4月18日(木)17時(必着)
- 提出先 〒567-0085
- 大阪府茨木市彩都あさぎ7-6-8 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
- 大阪本所 総務部会計課

4-2 プレゼンテーション

提出された資料についての応募者によるプレゼンテーションの機会を設ける。

応募者が多数の場合は、提出書類により当法人内で一次選考を行い、最大3者にプレゼンテーションの機会を与えるものとする。その場合、選考されなかった応募者には、その旨文書で通知する。

○プレゼンテーションについては、受注者となった場合に本業務のPM(プロジェクトマネージャー)の役割を担う者が行うこと。

○プレゼンテーションの時間は 20分程度、質疑応答は 20分程度とする。

○プレゼンテーションは自由形式とするが、システム画面等を表示し、実演を交えての説明を含めること。また、出席者は5名までとし、パソコン等必要な電子機器(プロジェクター及びスクリーン除く。)は応募者において用意すること。

○プレゼンテーションに参加しなかった応募者は失格とする。

◆プレゼンテーション日時:令和5年4月26日(水)13時から

(開始時刻等は個別に連絡する。)

場所 大阪府茨木市彩都あさぎ7-6-8 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
大阪本所 1階大会議室

5 最終選考結果通知

最終選考結果は、上記プレゼンテーション終了後、総合評価結果を踏まえ、速やかに応募者に対して文書で通知する。

【様式 1】

女性の活躍、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する取組

- ・ 女性役員、管理職等の登用状況
企業等に占める女性役員、管理職等の割合 _____ %

- ・ 女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）状況
（※常時雇用する労働者の数が 300 人以下の事業主の場合、行動計画の策定も考慮に含む。）

- ・ 次世代法に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）状況

- ・ 若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール認定企業）状況

- ・ ワーク・ライフ・バランスの推進に係る取組の公表状況

次期会計システム等更改業務に係る技術提案書等の評価基準及び採点表

番号	評価基準	評価の観点	配分点	基礎点	加点	備考
1	技術提案書全般		15			
	(1) 調達仕様書に記載の役務作業要件をすべて満たし、基本方針及び全体を通じて、業務目的・内容を的確に把握・理解しているか	必須要件 + α	10	5	5	
	(2) 技術提案書の構成・見栄はどうか（分かりやすい内容か、まとめ方の良否）		5	-	5	
2	業務提案		160			
	(1) 仕様書（機能要件一覧）に記載の内容を踏まえて合理的な提案であるか。新規性、創造性はあるか。					
	ア 重要機能		10	5	5	
	イ 共通機能	基本機能 + α	10	5	5	
	ウ 予算管理機能		10	5	5	
	エ 外部資金プロジェクト管理機能		10	5	5	
	オ 収入管理機能		10	5	5	
	カ 発生源申請機能		10	5	5	
	キ 契約管理機能		10	5	5	
	ク 経費精算機能		10	5	5	
	ケ 支出・出納管理機能		10	5	5	
	コ 資産管理機能		10	5	5	
	サ 決算管理機能		10	5	5	
	シ その他財務会計システムに関する機能		10	5	5	
	ス 電子決裁機能		10	5	5	
	(2) 設計・計画への提案は妥当か。テスト期間も含めた想定スケジュールは実行可能性があるか。	必須要件 + α	15	10	5	
	(3) 環境構築及び運用の提案は妥当か。	必須要件	5	5	-	
	(4) 稼働環境整備への提案は妥当か。		5	5	-	
	(5) 引継ぎへの対応案は妥当か。		5	5	-	
3	実施体制		20			
	(1) 業務を的確に遂行するための実施体制を有しているか。		20	10	10	
4	業務実績		20			
	(1) 実行可能性を確保するための業務実績等は妥当か。		20	10	10	
5	ワーク・ライフ・バランス等の推進		10			
	(1) 女性役員、管理職等の登用や女性活躍促進法に基づく「えるぼし」認定取得等、女性の活躍を推進しているか。	女性の活躍推進関係	4	-	4	
	(2) 次世代法に基づく「くるみん」「プラチナくるみん」認定の取得、若者雇用促進法に基づく「ユースエール」認定の取得、ワーク・ライフ・バランスの推進に努める旨の宣言作成など、ワーク・ライフ・バランスを推進しているか。	ワーク・ライフ・バランス関係	6	-	6	
技術点合計点（満点）			225	115	110	

基礎点：各項目で0点又は満点

加点：各項目で0点から満点まで